

# かけはし

vol. 97

2020.11 AUTUMN



## CONTENTS

2・4 看護のチカラ(緩和ケアセンター設立)

5 JA尾道市からの贈呈

6 新任医師紹介



# 看護のチカラ

2020年9月1日より「緩和ケアセンター」が設立されました

今回は私の所属する緩和ケアセンターをご紹介します。



がん性疼痛看護認定看護師  
小田原 めぐみ

## 緩和ケアとは

病気の治療・ケアを行うにあたり、患者さんやご家族が抱えるさまざまな苦痛(身体的・精神的・社会的)に対する解決の糸口を模索し対処することで、苦痛を防いだり、軽減することでQOL(生活の質)を改善すること。

## 緩和ケアセンターの役割

すべてのがん患者さんやその家族に対して、**診断時から迅速かつ適切な緩和ケアを切れ目なく提供する**ために院内外の様々な機能を統括する役割があります。



## 緩和ケアセンターの具体的な活動内容

### ① 緩和ケア外来運営及び緩和ケアチームの活動

主にがん患者さんの身体的苦痛や精神的苦痛、社会的な苦痛を評価して、苦痛緩和に必要な治療やケアの提案を行っています。終末期の患者さんだけでなく、治療を受けられている患者さんにも活用していただいています。

例えば.....

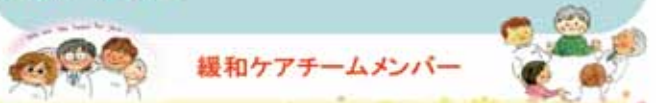
- 痛みを抱える患者さんに痛み止めや放射線療法などの専門的な治療提案
- 療養先の相談や支援
- 治療と仕事の両立のためのサポート
- 気持ちのつらさに対しカウンセリングなどの専門的な治療提案 など

### 診療時間

外来受付時間		月	火	水	木	金
午前	初再診	則行	日野	則行	川崎	則行
午後	初再診	則行				則行

## JA尾道総合病院 緩和ケアチームのご案内

当院では患者さんご家族に、緩和ケアチームによるサポートを行っております。  
緩和ケアチームは、患者さん・ご家族の身体や心の様々なつらさをやわらげ、その人らしい人生を送ることができるように支援するチームです。



### 緩和ケアチームメンバー

チームリーダー 身体のつらさ担当	呼吸器外科 呼吸器内科 放射線科 麻酔科 皮膚科 心をつらさ・不眠	副行 医師 川崎 医師 高澤 医師 中布 医師 伊藤 医師 木俣 医師 日野 医師 藤原 看護師 中上 看護師 小田原 看護師 江本 管理栄養士 江草・畠本・萬光・別所 薬剤師 重廣 臨床心理士 豊田 社会福祉士 岡本 看護師 中司・中村 理学療法士 藤村 事務官 伊藤 歯科医 奥河・栗田 歯科衛生士
緩和ケア認定看護師 乳がん看護認定看護師 がん性疼痛看護認定看護師 食事・栄養担当 お薬担当 心をつらさ・不安 がん相談員	緩和ケアセンター 緩和ケアセンター 緩和ケアセンター 栄養科 薬剤部 緩和ケアセンター 医療福祉支援センター 医療福祉支援センター リハビリテーションセンター 医事課 口腔ケア	
リハビリ担当 経済的な事担当 お口のケア		

入院・外来で、歯科の診療や口腔ケアもさせていただきます。  
歯科とは別料金が必要です

JA尾道総合病院 緩和ケアチーム  
お問い合わせ：緩和ケアセンター

0848-22-8111(代表) 2018年4月作成  
2020年9月改訂

## ②がん看護外来

がんの告知時や再発など、患者さんやご家族にとってつらいお話を聞かれる際に専門の看護師が同席させていただき、精神的なサポートや治療方針決定のお手伝いをさせていただきます。また、積極的治療中に生じる副作用の相談や療養中の困りごとについて一緒に考えサポートしていきます。



### がんと診断をされた患者様 がんの治療を受けられる患者様



当院は「がん診療連携拠点病院」です。

「がん診療連携拠点病院」には、がんと診断をされた患者様、治療を受ける患者様をサポートするさまざまな体制があります。

『専門の看護師による相談』を活用してください

～こんな悩みにそれぞれの専門の看護師が  
相談に応じます～

- がん治療についての情報が知りたい。
- 副作用が心配。副作用が辛い。
- 医師から受けた説明に関する補足をして欲しい。
- 今後どのように方針を決めたらいいのか迷っている。
- 告知を受けてから自分の気持ちの整理がつかない。  
この気持ちをどうしたらいいのか？
- 親ががんになった時、子供とどうむきあえばよいか？  
どう伝えるか、伝えないか？ など



\*希望される方は看護師に声をかけて下さい。

(健康保険の適応になる「がん指導管理料」が発生する場合があります)

緩和ケア外来受診、緩和ケアチーム介入希望、  
がん看護外来をご希望の方は  
医療スタッフへお声がけください。



中上 小百合



藤原 ちえみ



小田原 めぐみ

### ③生活のしやすさの質問票の運用と活用

がん患者さんの苦痛に早期に気づき対処を行うために、抗がん剤などの薬物療法を受ける患者さんと放射線療法を受ける患者さんを対象に生活のしやすさの質問票を導入しています。困っていることや悩んでいることに対し主治医や担当する看護師が対応いたします。

緩和ケア外来受診、緩和ケアチーム介入希望の方は生活のしやすさの質問票にチェック欄がありますので活用ください。



**生活のしやすさに関する質問票 2 入院・放射線・がん診療支援外来**

\*患者さんと医療者が相談しながら苦痛の緩和に努め、前向きにがんの治療を受けることができるようにサポートするための質問票です。

ID: <<SYPID>> 氏名: <<ORIBP\_KANJI>> 記入日: 年 月 日

記入者  患者様  ご家族様  医療従事者 ( )  その他 ( )  
 前回と変わりなし

1. 気になること、心配なこと、相談しておきたいことをご記入下さい。

1) 病気や治療についての情報・相談がある  あり  なし  
 2) 日常生活で困っていることがある (食事・入浴・移動・排泄など)    
 3) 通院に関する問題がある    
 4) その他

2. からの症状についてお聞かせ下さい。  
 1番困っている症状を教えてください。

3. この1週間気持ちのつきさを平均して、最もあてはまる数字に○をつけて下さい。

最高に生活に支障がある  
 10  
9  
8  
7  
6  
5  
4  
3  
2  
1  
0  
支障はない

最高につらい  
 10  
9  
8  
7  
6  
5  
4  
3  
2  
1  
0  
つらさはない

4. この1週間で、痛みや下記の症状がどれくらいの強さでしたか？

	全くない	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	これ以上考えられないほど強い
痛み		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
悪気		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
息切れ		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
睡眠状況	よく眠れる	時々起きるが、だいたい眠れる										眠れない	

5. お困りのことについて誰に相談したいですか？

1) 痛みなど、からの症状や気持ちの辛さに対応する専門のチーム (がん診療支援チーム)  希望する  希望しない

2) 経済的な問題や制度の相談、自宅での生活がしやすいように利用できるサービスの情報を提供する医療スタッフ (医療福祉支援センター)

### ④地域の医療機関との連携と調整

医療福祉支援センターに所属するソーシャルワーカーや看護師が患者さんやご家族の希望をうかがいながら、連携する病院・施設、在宅医・訪問看護ステーション・ケアマネージャーと連携を図り安心して療養できるように調整を行っています。療養先でも継続して緩和ケアが受けられることができるように、緩和ケアセンターが地域の医療スタッフの支援も行っていきます。



- 在宅・転院調整
- 自宅退院後、専門の看護師による電話訪問や自宅訪問
- 地域の医療従事者からの緩和ケアの専門的な相談窓口の開設
- 地域の医療従事者に対する緩和ケアの研修会の開催

患者さん・ご家族が安心して「がんとともに生きる」ことができる地域づくりを目指し、院内及び地域の緩和ケアの質の向上を図るように活動をしていきますのでよろしくお祈りいたします。

お問い合わせ ▶ JA尾道総合病院 緩和ケアセンター 0848-22-8111 (代表)



# JA尾道市からの贈呈品

令和2年9月2日にJA尾道市様より新型コロナウイルス感染症に対応する医療従事者の支援としてスタンド設置型体温計1台、マスク8,000枚、はっさくシャーベット1,320個を寄贈していただきました。

JA尾道市様この度は誠にありがとうございました。



# 新任医師のご紹介

よろしく  
お願いします!



小児科

## 村上 智樹 (むらかみ ともき)

広島市民病院より異動してまいりました。地域の小児医療に貢献できるよう、精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。



小児科

## 芦原 康介 (あしはら こうすけ)

8月より広島市民病院より参りました芦原と申します。尾三地区の小児医療に微力ながら貢献できるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。



麻酔科

## 岡野 良子 (おかの よしこ)

広島大学病院より参りました。尾三地区の医療に貢献できるよう日々精進いたします。よろしくお願いいたします。



小児科

## 武内 香菜子 (たけうち かなこ)

広島大学病院より異動してまいりました。尾三地区の小児医療に貢献できるよう精一杯頑張っていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

### 病院 理念

- 私たちは生命の尊さと人間愛を基調に、力を合わせて病める人々を守ります。
- 私たちは、地域の基幹病院としての自覚を持ち、常に新しくより高い知識の習得と技術の研鑽に励みます。

### 基本 方針

農業協同組合員によって創設されたJA尾道総合病院は、公的病院として保健・医療・福祉・介護活動を通じて、地域に貢献します。

## ACCESS

- 車** 尾道バイパス・平原インターから約3分
- バス**
  - 尾道駅 (山陽本線) 尾道駅前 - JA尾道総合病院前下車 (おのみちバス: JA尾道総合病院線・尾道市立大学線・瀬戸田線の3路線)
  - 新尾道駅 (新幹線) 新尾道駅 - 尾道駅前下車 (乗り換え) (中国バス・おのみちバス) 尾道駅前 - JA尾道総合病院前

### 利用者専用シャトルバスのご案内

- 三原方面 JR三原駅西口発 (所要時間約30分・途中の停留所7か所)  
発車時間 7:40 ▶ 9:05 ▶ 10:25 ▶ 11:35 ▶ 13:25 ▶ 14:28
- 松永方面 松永農協会館前発 (所要時間約30分・途中の停留所9か所)  
発車時間 8:00 ▶ 9:00

※詳しくは総合案内にてお訪ねいただくか、病院ホームページをご覧ください。

### 駐車場のご案内

駐車料金 ▶ 1時間無料、その後1時間ごとに100円  
診察を受けられた方は無料となります。



病院敷地内は全面禁煙となっています。